

都市再生整備計画 事後評価シート
金沢犀川南地区

平成22年12月

石川県金沢市

様式2-1 評価結果のまとめ

都道府県名	石川県		市町村名	金沢市		地区名	金沢犀川南地区			面積	650ha		
交付期間	平成18年度～平成22年度		事後評価実施時期	平成22年度		交付対象事業費	3,106.7百万円	国費率	0.404				
1)事業の実施状況	事業名												
	当初計画に位置づけ、実施した事業	基幹事業	道路:御影町線、神田1丁目線、神田2丁目線、糸田新町線、米泉9丁目線、八日市1丁目線、八日市2丁目線、泉野々市線(泉本町)、西金沢駅前広場線、西金沢駅通り線、松島西金沢線										
		提案事業	地域創造支援:JR西金沢駅駅舎橋上化事業、街路灯設置事業、消火栓標識整備事業 事業活用調査:金沢犀川南地区事業実施効果調査										
	当初計画から削除した事業	基幹事業	なし										
		提案事業	地域創造支援:北陸鉄道新西金沢駅整備事業 バリアフリー推進事業										
	新たに追加した事業	基幹事業	公園:西金沢2丁目公園、糸田新町公園										
提案事業		地域創造支援:逆水門改良事業											
交付期間の変更	当初変更	平成18年度から平成22年度		交付期間の変更による事業、指標、数値目標への影響		なし							
2)都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の達成状況	指標		単位	従前値		目標値		数値		目標達成度	1年以内の達成見込み	効果発現要因(総合所見)	フォローアップ予定時期
				基準年度		目標年度	モニタリング	評価値					
	指標1	駅利用者数の増加(JR西金沢駅)	人/年	826,214	H16	840,000	H22	—	842,700	○	あり なし	西金沢駅前広場線(自由通路)や駅西アクセス道路等の整備によって駅の利便性が向上し、駅利用者数の増加が見込まれる。	平成23年6月
	指標2	JR西金沢駅の利便性の向上	ha	12	H17	20	H22	—	20	○	あり なし	西金沢駅前広場線(自由通路)等の整備によって駅まで徒歩5分圏域の面積が大幅に拡大し、駅利用の利便性が向上すると見込まれる。	平成23年5月
	指標3	区域内人口の増加	人	33,020	H17	35,000	H22	—	33,500	△	あり なし	道路や公園の整備、駅利用環境の改善等により、一定の効果発現は見込めるものの、近年の経済不況等による住宅需要の落ち込みなどが影響し、目標を達成するまでには至らなかった。	平成23年5月
指標4	区域内の犯罪件数の減少	件	509	H16	460	H22	—	240	○	あり なし	街路灯の設置や安心して歩ける歩道の整備により、夜間時でも安心して安全な居住環境が確保され、犯罪件数の減少につながったものと考えられる。	平成23年5月	
3)その他の数値指標(当初設定した数値目標以外の指標)による効果発現状況	指標		単位	従前値		目標値		数値		目標達成度※1	1年以内の達成見込み	効果発現要因(総合所見)	フォローアップ予定時期
				基準年度		目標年度	モニタリング	評価値					
	その他の数値指標1	公園誘致範囲カバー率	%	51.2	H17			—	55.8			西金沢2丁目公園や糸田新町公園の整備によって地区内の公園誘致カバー率が向上し、豊かで住みやすいまちづくりが促進された。	平成23年5月
その他の数値指標2													
4)定性的な効果発現状況	JR西金沢駅を中心とするエリアにて短期集中的に事業を実施することによって駅周辺の姿が大きく変貌しつつあり、地域住民の新たなまちづくりに対する期待感の高まりが見受けられる。												
5)実施過程の評価	実施内容		実施状況									今後の対応方針等	
	モニタリング	なし	都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった									—	
	住民参加プロセス	地元説明会の開催【緑と花の課】 地元の自主防災訓練の開催【内水整備課】	都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった									● 市民が利用しやすい公園として維持管理を進める。 ● 継続して自主防災訓練を行うとともに、緊急時に地元住民が逆水門を操作できるよう、講習会なども実施していく。	
持続的なまちづくり体制の構築	公園愛護活動の実施【緑と花の課】	都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった									● 継続的に公園愛護の実施を進め、官民協働の公園管理体制の構築を図る。		

様式2-2 地区の概要

金沢厚川南地区(石川県金沢市) 都市再生整備計画事業の成果概要

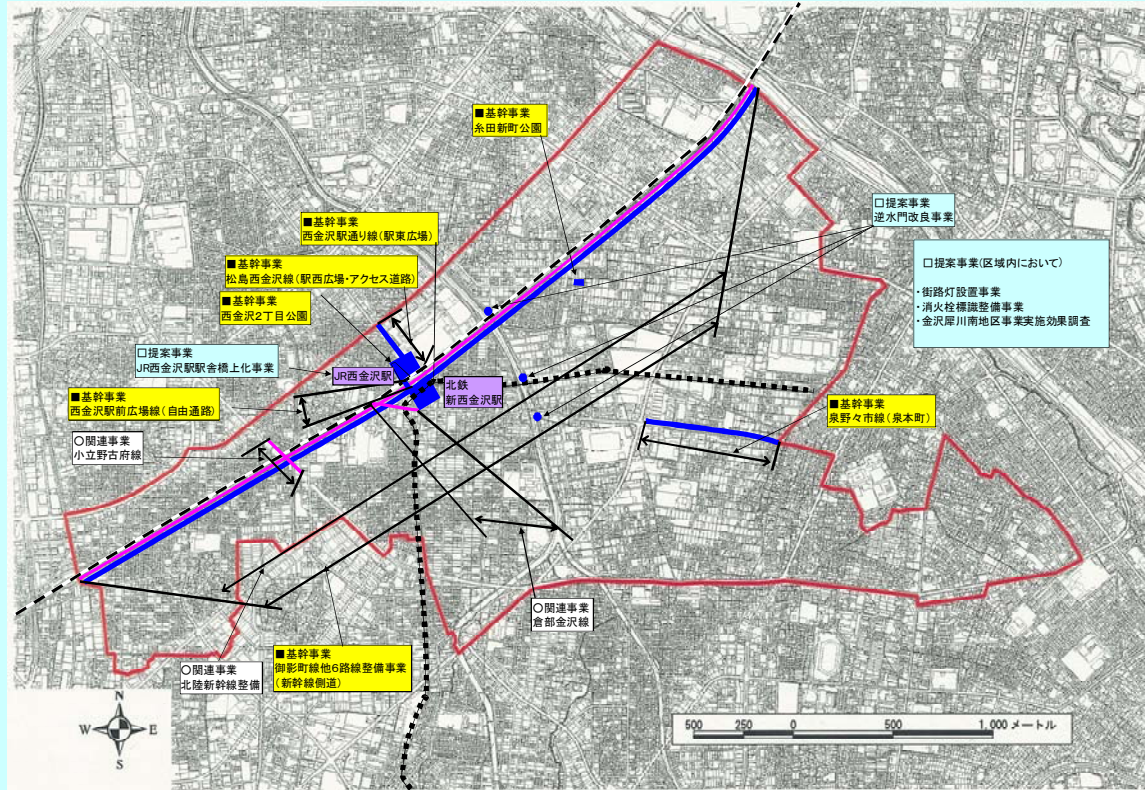
まちづくりの目標	目標を定量化する指標	従前値	目標値	評価値	
交通結節機能の強化と安全で安心な住みよいまちづくり 目標1 交通結節機能の強化 目標2 安全で安心な居住環境の確保 目標3 豊かで住みやすいまちづくり	駅利用者数の増加(JR西金沢駅)	単位:人/年	826,214 H16	840,000 H22	842,700 H22
	JR西金沢駅の利便性の向上	単位:ha	12 H17	20 H22	20 H22
	区域内人口の増加	単位:人	33,020 H17	35,000 H22	33,500 H22
	区域内の犯罪件数の減少	単位:件	509 H16	460 H22	240 H22
	公園誘致範囲カバー率	単位:%	51.2 H17		55.8 H22



西金沢駅通り線(駅東広場)の整備



泉野野々市線(泉本町)の整備



新幹線側道(糸田新町線)の整備



糸田新町公園の整備

まちの課題の変化

- ・JR西金沢駅の利便性向上が課題であったが、西金沢駅前広場線(自由通路)や松島西金沢線などの整備が促進され、JR西金沢駅利用の利便性が高まる。
- ・北陸新幹線整備に伴う側道の整備促進が課題であったが、御影町線等の新幹線側道の整備により、地域間のアクセス性が向上した。
- ・窃盗などの犯罪の未然防止が課題であったが、街路灯や安心して歩ける歩道の整備により、地区内における刑法犯認知件数が減少した。
- ・新幹線高架下や側道整備について、周辺の居住環境に悪影響を及ぼさないよう、その周辺地域の環境改善を考えていく必要がある。

今後のまちづくりの方策(改善策を含む)

- ・JR西金沢駅の2次交通の強化など、利用環境の充実を図る。
- ・地域住民との連携を強化し、地域住民自らが地域を守る自主的な活動の支援を行う。
- ・新幹線高架下や側道整備について、周辺の居住環境に悪影響を及ぼさないよう、暗くなるイメージの払拭や、残地の有効活用など、周辺地域の環境改善を推進する。